



## 演劇公演、演奏会、発表会などのサークル企画を大成功させ、この秋・冬期、早稲田サークル文化の一大前進を切り拓こう！

サークル補助金の大幅増額をいまこそかちとろう！

困窮する早大生への全面的な経済的支援を大学に求めよう！

「言論・表現の自由」「平和主義」を否定する憲法改悪に反対しよう！

早稲田唯一のサークル連合体・文連の団結を強化しよう！

文連常任委員会

サークル員のみなさん！ いよいよ文化の秋がやってきました。私たちサークルにとって秋・冬期は、春・夏を通じて積み重ねてきた練習や稽古の成果を発揮し、1年間の集大成を飾るとても大切な時期です。夏休みの間に活発に文化・サークル活動を推進してきた地平にふまえ、全てのサークルは早稲田サークル文化のさらなる発展をめざしてともに頑張りましょう！

サークル企画を大成功させ、早稲田サークル文化の一大前進を切り拓こう！

私たち文連加盟サークルは、今年の夏休み期間、新型コロナウイルス感染の“第7波”のもとでも文化・サークル活動を対面で活発に繰りひろげてきました。当局・学生部による感染対策を理由としたサークル活動規制を許さず、私たちは、7月に学生会館・大隈講堂裏部室の22時への閉館時間の延長をかちとり、8月には合宿の解禁を認めさせ、9月には学生会館の人数制限をさらに緩和させてきました（多目的ホールと演劇練習室は新たに「公演用」の人数制限が大幅に緩和）。この画期的地平にふまえ、私たちは日々の練習のみならず集中的にワークショップや合宿を行なって仲間との交流を深め、着実に文化・サークル活動を推進しサークル企画を積極的に実現してきたのです。

この秋、私たちの文化・サークル活動はいよいよ1年の集大成の季節を迎えます。演劇や音楽などの芸術サークルはこの夏、稽古や練習を通じて表現力や舞台美術の製作技術を磨きあげ、学術サークルはミーティングや部会を積み重ね批判精神をもって理論研究を続けてきました。私たちはこれまでに積み上げてきた文化・サークル活動の成果をいかに発揮し、演劇公演や演奏会、発表会

などのサークル企画を大成功させましょう！ そして私たち文連加盟サークルはお互いに企画を鑑賞しあい、さらなるサークル活動の前進の糧にしていきましょう。サークル企画の観劇評や告知、エッセイを掲載したサークル交流誌「文化の交差点」を発行していきましょう。さらに、この秋・冬は幹事交代も控えています。サークル企画を大成功させることを通じて、早稲田サークル文化の伝統を着実に次の世代へと引き継いでいきましょう！ もって早稲田サークル文化の一大前進を切り拓こうではありませんか！

サークル補助金の大幅増額をいまこそかちとろう！

秋・冬期のサークル企画を大成功させるためには、大学当局による各サークルへのさらなる財政的支援が絶対に必要です。特にいま電気代やガス代が高騰し、10月からは食品6500品目以上が値上げされるなど、空前の物価高が私たちの生活を直撃しています。木材や楽器の弦代、文房具や紙代、交通費、公演のための会場代など、文化・サークル活動に必要なあらゆる物品も値上がりし、サークル員の金銭的負担はますます増しているのです（コラム①参照）。

しかし当局・学生部はこうした物価高の影響を考慮することなく、サークル補助金の支給総額を1サークルあたり年間・最大30万円に押しとどめています。こ



活気あふれる学生会館(上)とB2Fテラスの作業(下)の様子

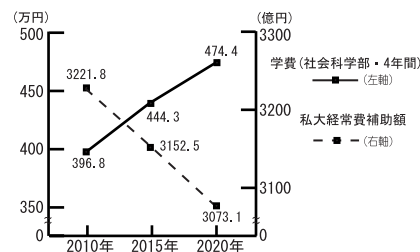
れでは豊かな早稲田サークル文化を創造することは到底できません！ 学生部による財政的支援が極めて貧弱なため、各サークルは自力で不足分の負担を強いられています。しかも費用を捻出できずにサークル活動をやめざるをえないサークル員が出てもいるのです。私たちサークルは団結し、昨今の物価高に対応したサークル補助金の大幅増額を当局・学生部に求めましょう！ 支給対象費目のさらなる拡充を求めましょう！

### 困窮する早大生への全面的な経済的支援を大学に求めよう！

物価の打ち続く高騰は私たちの学生生活を直撃し、いま少くない早大生が生活に困窮しています。物価高にも関わらず企業が賃上げを抑制しているために、親の収入が減少し学生への仕送り額も年々減っています。学費や生活費を賄うために、バイトのシフトを増やさざるを得ない早大生は増加し、私大トップクラスの高額な学費の支払い（文系平均・4年間総額で約484万円）に父母からも早大生からも悲鳴があがっているのです（コラム②参照）。生活に必要なあらゆる物品は、来春さらに値上がりするとされています。私たちは物価高騰を理由としたこれ以上の学費値上げを許さず、困窮する早大生に対して全面的な経済的支援をよりいっそう強力に推進するよう、大学当局に求めましょう！

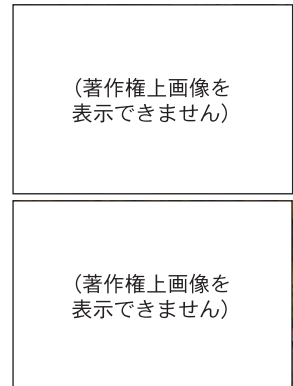
そもそも学費がこれほど高額なのは、岸田政権が軍事費の倍増に突進する一方、私立大学に対する私学助成金を年々削減しているからです。これにより各大学は削減された分を学費に上乗せし、学生にしわ寄せしているのです。高額な学費を工面できずに学業を断念する学生が増えることを絶対に許してはなりません。私たちは、政府に対しても困窮する学生への経済的支援を求めましょう！

私学助成金削減のツケが学費値上げに回されている！



### ロシアのウクライナ侵略に反対しよう！ 憲法改悪に反対の声をあげよう！

プーチン政権は、ウクライナへの軍事侵略を継続し、大学施設や、公園、文化施設、さらには電力施設を狙ってミサイルや自爆型ドローンで攻撃しています。ウクライナの人々の生命と生活を奪い、文化を消し去ろうとするこの侵略は絶対に許せません。いまウクライナの民衆は団結してロシア軍への反転攻勢を進め、ロシアの民衆はプーチン政権の「動員令」に全力で反対しています。私たちはウクライナ・ロシアの人々と連帯し、プーチン政権のウクライナ侵略に反対しましょう！



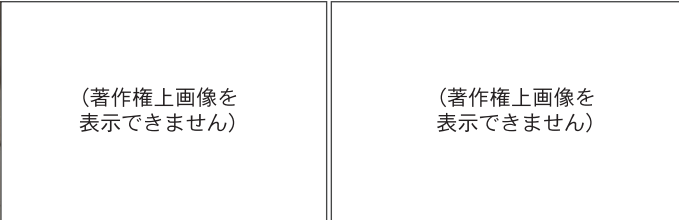
(上)ロシア軍に攻撃された博物館から彫刻を保護するために運び出すウクライナの職員たち。(下)今年8月に来日し民族舞踊「ゴバック」を披露したウクライナ国立バレエ団

日本では、岸田政権が現行憲法9条の破棄と緊急事態条項の創設を柱とする自民党改憲案の今国会への提出・発議を狙い、「対中国」の名のもとに大軍拡を推し進めています。それとともに、この大軍拡に大学の先端技術の研究を活用しようとしています。「言論・表現の自由」「平和主義」を否定する改憲と大軍拡、大学の軍事研究を許してはなりません。文連加盟サークルの有志で結成している「とめよう！改憲 文連の会」は11月6日に都内で開催される「怒りの大集会」への参加をみなさんに呼びかけています。心ある文化人・知識人とともにこの集会に参加し、サークルから反対の声をあげていきましょう！

早稲田唯一のサークル連合体・文連の団結を強化しよう！

上に見てきたように、いま私たちが早稲田サークル文化を豊かに作り出しているのは、コロナから2年半の間、文連のもとにサークルどうしが団結し当局・学生部による感染対策を理由とした様々なサークル活動規制を緩和させてきたからに他なりません。いま全国の大学でも、当局がサークルの諸権利を剥奪したり、感染対策を理由にサークル活動を規制したりといった、学生の自治・サークル活動を否定することに対して、自治会や文連のもとで学生やサークルが団結を強化することを通じてこれを撤回させています。私たちは秋・冬期の文化・サークル活動を前進させるために、全国の学生と連帯し、早稲田唯一のサークル連合体・文連の団結をさらに強化していきましょう！

### コラム①



いま、世界で木材の需要が高まり価格が高騰する「ウッドショック」が起きています。コロナ下でテレワークが広がった影響で、米国や中国で住宅の需要が拡大し木材が取り合いになっていることが原因の一つです。日本ではさらに、急激な円安が輸入木材の高騰をもたらし、こうした木材を日常的に使用する私たちサークル活動の大きな負担となっています。

### コラム②

今日の物価高は、「アベノミクス」を継承した岸田政権・日銀の「異次元の金融緩和」による円安と、それに伴う輸入品や原材料価格の値上がりを販売価格に転嫁している大企業・独占資本家によってもたらされています！



日銀・黒田総裁

物価上昇は一時的。金融緩和を継続することが適当。

円安のメリットを生かすべき。(金融緩和の)見直しは考えていない。



岸田首相